Creative Enzymes®

E. coli由来のL-マラート脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1107

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	マレート脱水素酵素は、クエン酸回路における酵素で、マレートをオキサロ酢酸に□換する反□を触媒します（NAD+を使用）し、逆もまた然り（これは可逆反□です）。マレート脱水素酵素は、マレートをピルビン酸に□換し、NADPHを生成するマレート酵素と混同しないでください。マレート脱水素酵素は、グルコネオジェネシス、すなわち小さな分子からグルコースを合成する過程にも関与しています。
別名	リンゴ酸脱水素酵素; L-リンゴ酸脱水素酵素; NAD-L-リンゴ酸脱水素酵素; リンゴ酸脱水素酵素; NAD依存性リンゴ酸脱水素酵素; NAD-リンゴ酸脱水素酵素; NAD-リンゴ酸脱水素酵素; リンゴ酸NAD脱水素酵素; NAD依存性リンゴ酸脱水素酵素; NAD-sp; EC特異的リンゴ酸脱水素酵素; NAD結合リンゴ酸脱水素酵素; MDH; L-リンゴ酸-NAD+ 酸化還元酵素; S-リンゴ酸: NAD+ 酸化還元酵素; EC 1.1.1.37; リンゴ酸脱水素酵素

製品情報

由来	E. coli
形態	液体
EC番号	EC 1.1.1.37
CAS登□番号	9001-64-3
分子量	~ 34kD
活性	~ 1,500 U/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.5および25°Cの条件下で、リン酸ナトリウムバッファー中のオキサロ酢酸の存在下でNADHから1μmoleのNAD+を生成するために必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°C